

第177回教育研究評議会議事要録

日 時 令和2年2月10日（月）14時00分から15時25分まで
場 所 本部棟5階 大会議室
陪 席 千家監事
欠席者 大谷評議員

議 題1. 人間社会科学研究科（仮称）の設置について

荒瀬理事・副学長から説明があり，原案どおり議決された。

議 題2. 次期経営協議会学外委員の選考分野について

学長から，選考人数について「9名」を「9名以上」に口頭修正したうえで説明があり，異議無く議決された。

協議事項1. 全学共通教育の改革について

荒瀬理事・副学長から説明があった。

廣光総合理工学部長から，主任・副主任会議についてどのような議題を話し合うのか質問があり，学部として提供する教養育成科目について議論していただくとの回答があった。

加藤教育学部長及び井藤生物資源科学部長から，提供する授業科目について科目数や内容等の全体のバランス調整はどのように行うのか質問があり，荒瀬理事から，全学共通教育管理委員会で議論し調整するとの回答があった。

秋重理事から，数理・データサイエンス科目を新設することによる要卒単位への影響について質問があり，全学共通教育管理委員会委員である河添評議員から，今後の検討事項であるとの回答があった。

荒瀬理事・副学長から，その他意見があれば2月末までに知らせるように周知があった。

報告事項

学長から，報告事項については，「会議の効率的な開催について（申し合わせ）」に基づき特に説明が必要な事項について報告する旨の説明があり，以下について報告があった。

報告事項1

「令和2年度予算（案）の概要について」は吉田理事から報告があった。

井藤生物資源科学部長から，各大学の詳細なデータは公開されているか質問が

あり、吉田理事から、昨年度の評価については9月頃に文部科学省のホームページで全体の評価結果が公表されたため、今年度も9月頃に公表されるのではないかとの回答があった。

小侯評議員から、成果を中心とする実績状況に基づく配分について学内制度の見直し等で対応できる項目について確認があり、吉田理事から、該当項目について回答があった。

報告事項 2

「令和2年度入試の志願状況について」は荒瀬理事・副学長から報告があった。

報告事項 3

「令和2年度個別学力試験の実施について」は荒瀬理事・副学長から報告があった。

報告事項 4

「令和3年度入学者選抜における学力試験実施教科・科目等について」は荒瀬理事・副学長から報告があった。

報告事項 5

「令和3年度入試問題の作成について」は荒瀬理事・副学長から報告があった。

報告事項 6

「公的研究費等の不正使用防止に係る不正使用防止教育（e-ラーニング）の受講状況について」は吉田理事から報告があった。

報告事項 7

「ハラスメント防止に関する意識啓発研修（e-ラーニング）の受講状況について」は藤田理事・副学長から報告があった。

井藤生物資源科学部長から、学生のe-ラーニング受講状況を学務情報システムを利用して容易に把握できるよう検討して欲しいとの意見があり、藤田理事から、検討するとの回答があった。

報告事項 8

「島根大学支援基金の受入状況について」は藤田理事・副学長から報告があった。

井藤生物資源科学部長から、第176回教育研究評議会の報告事項5「国立大学法人島根大学における教員個人評価に関する規則の一部改正、国立大学法人島根大学教員業績評価基準の制定及び国立大学法人島根大学における部局評価に関する規則の制定について」で報告された「島根大学における大学評価に関する基本方針」の廃止について、教育研究評議会の審議を経て廃止すべきではないかとの意見があり、学長から、上記の廃止について再度検討したいとの回答があった。